



平成26年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月8日

上場会社名 株式会社C&Gシステムズ 上場取引所 東  
 コード番号 6633 URL http://www.cgsys.co.jp/  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)塩田 聖一  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理統括部部长 (氏名)大野 聡太郎 (TEL) 03(6864)0777  
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

1. 平成26年12月期第2四半期の連結業績 (平成26年1月1日～平成26年6月30日) (百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第2四半期	1,938	10.3	163	4.3	175	△7.3	150	14.0
25年12月期第2四半期	1,757	△0.5	156	6.5	189	13.3	131	△12.0

(注) 包括利益 26年12月期第2四半期 137百万円 (△19.0%) 25年12月期第2四半期 169百万円 ( 0.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第2四半期	13.59	—
25年12月期第2四半期	11.92	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第2四半期	4,048	2,425	59.5
25年12月期	3,935	2,394	59.6

(参考) 自己資本 26年12月期第2四半期 2,408百万円 25年12月期 2,344百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	7.00	7.00
26年12月期	—	0.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想 (平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,614	△1.9	244	△10.1	254	△17.1	192	△0.4	17.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年12月期2Q	11,982,579株	25年12月期	11,982,579株
26年12月期2Q	937,250株	25年12月期	937,250株
26年12月期2Q	11,045,329株	25年12月期2Q	11,045,481株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税増税の反動による消費の一部落ち込み、またウクライナ等海外情勢悪化に伴う原油高の影響により、ガソリン価格、電気料金等が断続的な上昇を見せるなど、個人消費マインドを押し下げる動きが見られました。しかしその一方、国内では円安の継続により輸出企業を中心に企業収益が回復、それに伴い所得・雇用環境が改善、個人消費も底堅く推移し、景気は緩やかに回復いたしました。また海外では、アジア地域ではタイが政情不安によりマイナス成長になるなどの不安定要素があったものの、中国等その他のアジア地域では緩やかな成長が継続、また米国も住宅販売、製造業等を中心に堅調に推移いたしました。

当社の主要顧客である金型関連業においては、設備投資の先行指標となる工作機械受注統計（日本工作機械工業会）によれば、当第2四半期連結累計期間の工作機械受注総額は前年同期比で約36%増、また、金型向け工作機械においても前年同期比で約6%増と、好調に推移いたしました。

このような状況の下、当社グループは、4月に大阪にて開催された「INTERMOLD2014」（第25回金型加工技術展）等イベントへの出展および販売代理店との協力関係強化を通じ、新規案件獲得に力を入れてまいりました。また既存ユーザーに対しては、当社が提供する最新のシステムおよびサービスをご活用いただくべく、旧システムから最新システムへの移行、保守契約の再加入を継続的にご提案いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、売上高は19億38百万円（前年同四半期比10.3%増）、営業利益は1億63百万円（前年同四半期比4.3%増）、経常利益は1億75百万円（前年同四半期比7.3%減）、当期純利益は1億50百万円（前年同四半期比14.0%増）となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

## (CAD/CAMシステム等事業)

国内CAD/CAMシステム販売は、消費税増税駆け込み需要の反動減、および第3四半期以降に受注がずれ込んだ案件があったことから、第1四半期に比べて第2四半期の製品販売が若干のマイナスとなりました。また海外では、中国で工作機械とのバンドル販売が堅調に推移したこと、インドネシア進出に伴う収益への貢献が開始したことなどが売上増加要因となったものの、タイでの政情不安の影響およびハードウェア等仕入製品の取扱増加、また北米において従来と比較し単価の低い製品に販売がシフトしたことなどが収益に悪影響を及ぼしました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間におけるCAD/CAMシステム等事業の売上高は、17億48百万円（前年同四半期比12.7%増）、セグメント利益は1億71百万円（前年同四半期比21.4%増）となりました。

## (金型製造事業)

金型製造事業においては、年度末から第1四半期にかけての受注量が低調であることが多く、当第2四半期の売上についても、第1四半期よりは堅調であったものの、第1四半期の損失をカバーするには至らず、また人員増等、販管費も増加したことから、利益面では赤字が継続いたしました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における金型製造事業の売上高は、1億90百万円（前年同四半期比7.7%減）、セグメント損失は8百万円（前年同四半期は15百万円の利益）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### ① 資産、負債及び純資産の状況

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して1億13百万円増加し、40億48百万円となりました。主な増加要因は現金及び預金57百万円および受取手形及び売掛金44百万円であります。

#### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比較して82百万円増加し、16億23百万円となりました。主な増加要因は前受金1億13百万円、主な減少要因は未払法人税等14百万円であります。

#### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して31百万円増加し、24億25百万円となりました。主な増加要因は四半期純利益の計上による利益剰余金の増加1億50百万円、主な減少要因は配当金の支払いによる利益剰余金の減少77百万円および少数株主持分32百万円であります。

### ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」)は、前第2四半期連結累計期間末と比較して2億39百万円増加し、18億40百万円となりました。なお、前連結会計年度末と比較して70百万円増加しております。

当第2四半期連結累計期間に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金は2億57百万円の増加(前年同四半期連結累計期間は2億34百万円の増加)となり、前年同四半期連結累計期間と比較して22百万円の増加となりました。

主な要因は、税金等調整前四半期純利益1億76百万円(前年同四半期連結累計期間は1億90百万円)および前受金の増加による収入1億19百万円(前年同四半期連結累計期間は33百万円の収入)によるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金は77百万円の減少(前年同四半期連結累計期間は2億65百万円の増加)となり、前年同四半期連結累計期間と比較して3億42百万円の減少となりました。

主な要因は、無形固定資産の取得による支出26百万円(前年同四半期連結累計期間は25百万円の支出)および保険積立金の積立による支出37百万円(前年同四半期連結累計期間は36百万円の支出)によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金は1億3百万円の減少(前年同四半期連結累計期間は1億33百万円の減少)となり、前年同四半期連結累計期間と比較して29百万円の増加となりました。

主な要因は、長期借入金の返済による支出11百万円(前年同四半期連結累計期間は55百万円の支出)および配当金の支払いによる支出88百万円(前年同四半期連結累計期間は74百万円の支出)によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年12月期の業績予想につきましては、今後の海外情勢等を勘案し、現時点では平成26年2月14日に発表いたしました予想からの変更はありません。なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,874,366	1,931,805
受取手形及び売掛金	630,661	674,677
たな卸資産	52,814	63,960
その他	173,222	160,834
貸倒引当金	△2,542	△3,879
流動資産合計	2,728,522	2,827,398
固定資産		
有形固定資産	269,300	258,875
無形固定資産	17,994	12,422
投資その他の資産		
投資有価証券	24,345	22,954
投資不動産(純額)	443,060	437,546
その他	488,605	520,252
貸倒引当金	△36,818	△31,129
投資その他の資産合計	919,192	949,624
固定資産合計	1,206,488	1,220,923
資産合計	3,935,011	4,048,321
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	108,581	97,348
短期借入金	11,480	-
未払法人税等	42,348	27,424
前受金	490,569	604,114
その他	169,169	150,173
流動負債合計	822,147	879,060
固定負債		
退職給付引当金	520,814	537,052
役員退職慰労引当金	102,345	107,364
その他	95,517	99,590
固定負債合計	718,677	744,007
負債合計	1,540,825	1,623,067
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	546,464	546,464
利益剰余金	1,492,357	1,565,153
自己株式	△209,146	△209,146
株主資本合計	2,329,675	2,402,471
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,691	300
為替換算調整勘定	13,101	5,611
その他の包括利益累計額合計	14,793	5,912
少数株主持分	49,716	16,869
純資産合計	2,394,185	2,425,253
負債純資産合計	3,935,011	4,048,321

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
売上高	1,757,630	1,938,537
売上原価	630,949	742,270
売上総利益	1,126,680	1,196,267
販売費及び一般管理費	970,261	1,033,099
営業利益	156,418	163,167
営業外収益		
受取利息	4,415	962
受取配当金	130	171
不動産賃貸料	41,192	40,715
債務保証損失引当金戻入額	2,777	-
貸倒引当金戻入額	-	1,996
その他	22,103	4,555
営業外収益合計	70,619	48,400
営業外費用		
支払利息	1,011	216
不動産賃貸費用	36,932	35,918
その他	-	90
営業外費用合計	37,944	36,225
経常利益	189,094	175,342
特別利益		
固定資産売却益	1,388	641
投資有価証券売却益	414	-
会員権売却益	-	66
リース解約益	308	-
固定資産受贈益	74	-
特別利益合計	2,185	708
特別損失		
固定資産除却損	5	40
投資有価証券売却損	458	-
特別損失合計	463	40
税金等調整前四半期純利益	190,815	176,010
法人税、住民税及び事業税	42,066	29,092
法人税等調整額	4,832	△496
法人税等合計	46,899	28,596
少数株主損益調整前四半期純利益	143,915	147,414
少数株主利益又は少数株主損失(△)	12,270	△2,699
四半期純利益	131,645	150,114



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	143,915	147,414
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	335	△1,390
為替換算調整勘定	25,738	△8,246
その他の包括利益合計	26,074	△9,637
四半期包括利益	169,990	137,776
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	151,065	141,233
少数株主に係る四半期包括利益	18,924	△3,456

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	190,815	176,010
減価償却費	60,921	57,349
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	4,899	△4,351
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	27,896	16,260
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4,575	5,018
債務保証損失引当金の増減額 (△は減少)	△2,777	-
受取利息及び受取配当金	△4,546	△1,133
支払利息	1,011	216
受取賃貸料	△41,192	△40,715
投資有価証券売却及び評価損益 (△は益)	44	-
会員権売却損益 (△は益)	-	△66
その他の営業外損益 (△は益)	30,943	30,404
固定資産除売却損益 (△は益)	△1,382	△601
固定資産受贈益	△74	-
リース解約益	△308	-
売上債権の増減額 (△は増加)	△105,474	△40,039
たな卸資産の増減額 (△は増加)	13,069	△12,271
仕入債務の増減額 (△は減少)	36,520	△9,779
前受金の増減額 (△は減少)	33,421	119,770
未払金の増減額 (△は減少)	△8,462	△6,798
その他	13,041	2,009
小計	252,941	291,283
利息及び配当金の受取額	6,999	1,135
利息の支払額	△958	△204
賃貸料の受取額	41,192	40,789
法人税等の支払額	△34,357	△44,865
その他	△30,980	△30,487
営業活動によるキャッシュ・フロー	234,836	257,649

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△12,000	△81,243
定期預金の払戻による収入	15,000	93,243
有形固定資産の取得による支出	△19,777	△11,634
有形固定資産の売却による収入	1,388	641
無形固定資産の取得による支出	△25,856	△26,188
子会社株式の取得による支出	-	△17,969
資産除去債務の履行による支出	△2,700	-
投資有価証券の売却による収入	335,778	-
長期貸付金の回収による収入	400	-
敷金及び保証金の差入による支出	△1,478	△1,076
敷金及び保証金の回収による収入	11,183	3,467
保険積立金の積立による支出	△36,917	△37,232
会員権の取得による支出	-	△150
会員権の売却による収入	-	700
投資活動によるキャッシュ・フロー	265,018	△77,443
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△55,020	△11,480
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△3,845	△3,886
配当金の支払額	△54,906	△75,651
少数株主への配当金の支払額	△19,939	△12,862
自己株式の取得による支出	△13	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△133,725	△103,880
現金及び現金同等物に係る換算差額	21,352	△5,451
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	387,482	70,873
現金及び現金同等物の期首残高	1,213,365	1,769,530
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,600,848	1,840,403

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	CAD/CAM システム等事業	金型製造事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,551,156	206,473	1,757,630	—	1,757,630
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,551,156	206,473	1,757,630	—	1,757,630
セグメント利益	141,385	15,033	156,418	—	156,418

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	CAD/CAM システム等事業	金型製造事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,748,063	190,474	1,938,537	—	1,938,537
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,748,063	190,474	1,938,537	—	1,938,537
セグメント利益又は損失(△)	171,632	△8,464	163,167	—	163,167